

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	廃用症候群患者の評価表作成と理学療法効果の検証		
1. 研究の目的と方法	廃用症候群とは、病気の発症や長期の療養によって引き起こされる筋力や活動性の低下であり、病気の重症度や随伴症状、罹患期間によって症状がさまざまであり、身体機能の特徴や回復の傾向は捉えにくい。そのため当院にて廃用症候群と診断された方に対して共通の評価を用い、その評価データを分析することで主幹となる評価項目の抽出やリハビリ治療の内容を見出すことを目的とする。		
2. 研究期間	2015年09月30日～2025年9月30日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2015年09月30日～2023年8月30日の間に附属第三病院にて廃用症候群と診断された患者さんでリハビリ科を受診された方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、年齢、運動評価項目	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの情報は、以下の研究者が研究のために利用します。		
	(1) 研究責任者 または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科
		氏名	桂田 功一
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2012年7月頃～		
【問い合わせ先】	【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00～17：00）】 東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科 研究代表者：桂田功一（かつらだ こういち）電話番号：03-3480-1151（内線：3346）		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。